2．金融商品の時価等に関する事項

期末における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額（＊1）	時価（＊1）	差額（＊1）
⑴　投資有価証券及び有価証券			
満期保有目的の債券	401	402	1
⑵　現金及び預金	5,488	5,488	—
⑶　未収附属病院収入	3,214		
徴収不能引当金（＊2）	(193)		
	3,021	3,021	—
⑷　国立大学財務・経営センター債務負担金	(10,297)	(11,785)	(△ 1,488)
⑸　長期借入金	(4,321)	(4,420)	(△ 99)
⑹　リース債務	(1,883)	(2,135)	(△ 252)
⑺　未払金（＊3）	(3,370)	(3,370)	—

（＊1）　負債に計上されているものについては、(　) で示しております。

（＊2）　未収附属病院収入に個別に計上している徴収不能引当金を控除しております。

（＊3）　貸借対照表上に計上している未払金のうちリース債務を除いております。

（注1）　金融商品の時価の算定方法

⑴　投資有価証券及び有価証券

これらの時価について、日本証券業協会の公表された価格によっております。

⑵　現金及び預金、並びに⑶　未収附属病院収入

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。なお、未収附属病院収入のうち貸倒懸念債権については、債権ごとの回収見込額により算定しております。

⑷　国立大学財務・経営センター債務負担金、⑸　長期借入金及び⑹　リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入又は、リース取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算出する方法により算定しております。

⑺　未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

【重要な後発事象】

該当事項はありません。

附　属　明　細　書

⑴　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84　特定償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89　資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	14,469,265	756,963	15,064	15,211,165	4,652,911	1,025,025	889	—	889	10,557,364	
	構築物	1,421,782	40,887	1,147	1,461,522	672,981	85,091	—	—	—	788,541	
	機械装置	127,626	—	—	127,626	91,299	5,809	—	—	—	36,327	
	工具器具備品	956,922	—	17,933	938,988	520,631	110,061	—	—	—	418,357	
	船舶	5,120	—	180	4,940	4,939	—	—	—	—	0	
	車両運搬具	19,038	—	—	19,038	10,200	2,381	—	—	—	8,838	
	計	16,999,755	797,851	34,325	17,763,282	5,952,963	1,228,369	889	—	889	11,809,429	
有形固定資産（特定償却資産以外）	建物	8,130,421	1,381,163	258,539	9,253,046	2,242,689	494,598	661	661	—	7,009,694	
	構築物	559,188	131,914	1,237	689,864	161,182	30,180	—	—	—	528,681	
	機械装置	497,554	3,397	691	500,259	358,956	50,773	—	—	—	141,303	
	工具器具備品	11,623,706	1,616,662	68,227	13,172,141	7,323,924	1,780,414	—	—	—	5,848,216	
	図書	2,521,215	45,192	24,710	2,541,697	—	—	—	—	—	2,541,697	
	船舶	2,822	8,406	—	11,228	2,904	484	—	—	—	8,323	
	車両運搬具	59,522	—	—	59,522	45,203	6,107	—	—	—	14,319	